

▶カウンセリング研究会の働き (2面)
▶キリスト教教育者物語 (2面)
▶研修会紹介(教員リフレッシュ合宿、
キリスト教活動担当事務職員研修会)
(3面)
▶冊子のご紹介、公募 (2面)
▶澤田美喜記念館(聖ステパノ学園) (4面)
▶第35回キリスト教学校人権教育セミナー
(2面)
▶キリスト教Q&A、行事予定 (2面)

キリスト教学校教育 6

2024・2025年度教研テーマ
新たな時代におけるキリスト教学校の使命と連帯 —いのちの輝きと平和を求めて—

http://www.k-doumei.or.jp
E-mail info@k-doumei.or.jp

(一社)キリスト教学校教育同盟
〒169-0051
東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館72号室
電話 03(6233)8225
FAX 03(6233)8226
理事長 西原 康太
編集人 豊川 慎
郵便200円(加盟法人の購読料は会費に
含まれています)(毎月1回15日発行)

夏期研修会(全国) 参加申込みを受付中

要項・申し込みフォームへはQRコード→同盟HPから

第10回全国災害支援連絡会議

申込締切 6/27(金)

8/7(木)~8(金) 北陸学院・輪島市他(定員40名)

災害時の課題や支援・連携の
実践について、現地の声に耳を
傾けて共に学びます。危機管理
担当者、防災・災害支援に携わ
る方同士の関係作りも目的の一
つです。



第5回中小規模学校連携協力懇話会

申込締切 7/11(金)

8/25(月)~26(火) 同志社中学校・高等学校

進む少子化の中、キリスト教
主義中小規模大学・中高の学校
存続の在り方をめぐり、多角的
・多面的に今後の方向性の模
索、判断の具体例についての発
題と分団討議を行います。



第69回大学部会研究集会

申込締切 7/22(火)

8/21(木) ホテルエミシア札幌(定員40名)

戦後80年の節目を迎え、「平和
を求めて」「キリスト教学校の使
命」をテーマに、「平安(シャローム)」
の実践的な意義やキリスト
教大学における平和教育及び平
和研究の課題について考えます。



第12回大学新任教員研修会 申込締切 7/25(金)

8/29(金) オンライン開催(定員50名)

キリスト教大学の今日的意義は何であ
り、どのような歴史的背景を持つのか、
クリスチャンであるなしにかかわらずそ
の学校に勤務する教員に期待される役割
を共に考え、学びます。



第11回全国事務局長・事務長会議

申込締切 7/25(金)

9/5(金)~6(土) 福岡女学院大学

建学の精神を具現化するため、事務局ト
ップが問題意識を持って現状と課題を捉
え、他校の先行事例に学びながら自校での
新たな試みに繋げることが目的です。全国
的ネットワーク構築の機会でもあります。



第5回キリスト教活動担当事務職員研修会

申込締切 7/28(月)

8/28(木)~29(金) 東北学院大学

課題共有や情報交換により互いの相違
点と共通点を見出し、職員の立場でキリ
スト教活動の一層の活性化を模索。キリ
スト教学校教育の理念の明確化と加盟校
同士の一致を目指します。



キリスト教学校教育懇談会
第22回講演会
冊子のご紹介

昨年11月にオンライ
ン開催した講演会の記
録冊子が完成しまし
た。昨年4月から「合



合理的配慮の提供」が義
務づけられた中、時宜
を得たテーマの講演会
となりました。ご希望
の方にはお分け
します。教
育同盟事務局
までお問い合わせ
ください。(先
着順・無料)

合理的配慮と インクルーシブ教育を考える

～一人ひとりに寄り添うキリスト教学校～

基調講演

「ケアとしてのインクルーシブ
～合理的配慮から対話的包摂へ～」
ニールダム清心女子
大学人間生活学部教授 崎川 修

事例報告Ⅰ

医療現場からの報告
～子どもに寄り添い共に生きる～
子どもと家族のメンタル 田中 哲

事例報告Ⅱ

高校現場からの報告
～合理的配慮・UDL～
YMCA学院高等学校校長 鍛冶田千文

「その後
わたしはすべての人にわが霊を注ぐ。
あなたたちの息子や娘は預言し
老人は夢を見、若者は幻を見る。」
(ヨエル書3章1節)

ペンテコステを祝う季節となりました。年によ
って約1か月の開きがあるペンテコステです
が、毎年5月から6月にかけて巡ってくるこの
季節が私は大好きです。それは、春に芽吹いた
草木の新緑がいっそう濃くなり、神が創造され
た被造物から生き生きとしたエネルギーをいた
だくことができるからです。この頃になると、
新学期当初は緊張していた生徒たちの表情もほ
ぐれ、学校全体が活気に満ちてきます。

最初のペンテコステを経験したイエスの弟子
たちも、エネルギーに満ち溢れていました。そ
の日、神から聖霊を注がれた弟子たちは、霊が
語らせるままに神の御業を語り出した…と『使
徒言行録』は伝えています。その有様を見て、
周りの人々は弟子たちが朝っぱらから酒に酔っ



聖書のことば



日笠山吉之

ているのではないかと驚き怪しむのですが、ペ
トロは彼らを制して朗々と説教を語り始めるの
です。その時にペトロが冒頭で引用した御言葉
が、『ヨエル書』の3章でした。すなわち、か
つて旧約の預言者ヨエルが語った言葉が、今、
実現したのだ！と。主イエスが弟子たちに約束
された聖霊が、今、一人一人に注がれたのだ！
と。

学校で日々生徒たちに接していると、清々し
い挨拶をしてくれる子や生き生きとした表情で
話しかけてくれる子がたくさんいます。しか
し、中には元気のない子、けだるそうな表情の
子もいます。そんな彼らが聖書の言葉によって
励まされ、生き生きとした表情でそれぞれの夢
に向かって歩むことができますように…と祈る
ことが、私たちに与えられた大切な務めでは
ないでしょうか。

神からの豊かな聖霊が、それぞれの学校に集
うすべての子どもたちと皆さんの上にこれから
も日々注がれますように。

〈九州学院チャプレン〉

関東地区・関西地区

カウンセリング研究会の働き

～関西地区の取組みから～

地区協議会・中高部会には「カウンセリング研究会」が設置され、関東地区と関西地区で集会が行われています。今号では関西地区の活動を中心にその働きをご紹介します。

関西地区カウンセリング研究会（以下、当研究会）は、約60年の歴史を持つ、同盟校の生徒理解、支援の向上を目的とした研究会です。長年にわたり、先

人たちの努力と工夫によって、現在のような多様な研修活動を展開しています。顧問である私は、事務局と共にその企画・運営に携わってきました。

当研究会では、年間を通して様々な研修会を開催しています。まず、事例研究会は年4回開催され、具体的な事例について参加者で検討し、助言者からの専門的な助言を通して理解を深めることを目

参加可能です。異なる立場の方々が一堂に会し、共に学ぶことで、多角的な視点から学校の現場の課題について考える機会を提供しています。

基礎研修講座は、同志社中学校が中心となり、対面とオンラインで年3回開催されています。カウンセリングの基礎をしっかりと学ぶことができるため、基礎を学びたい方にとって有益な機会となっています。

これらの研修会は、時代のニーズに合わせてテーマが選定され、その分野の専門家である講師の方々にご協力

また、スクールカウンセリング担当者への年1回開催され、スクールカウンセラーだけでなく、教育に関わる様々な職種の方が



2017関西地区夏合宿研修会



2008関東地区定例会(本紙615号より)

ングマインドといった内容が中心でしたが、近年では学校問題の多様化に伴い、いじめ、不登校、神経発達症、SOGIなど、幅広いテーマを取り扱うようになっていきます。講師の方々も、カウンセラーに限定せず、大学教員、医師、弁護士など、多様な専門家をお願いすることで、より専門的で多角的な学びを提供しています。

ここで、当研究会の活動を象徴するような印象的なエピソードを二つご紹介します。一つ目は、現大阪女学院理事長の長谷川洋一先生が新任の頃のお話です。生徒支援がうまくいかず、自信を失い落ち込んでいた長谷川先生は、先輩教員に誘われて夏合宿に参加されました。そこで講師の方から「長谷川先生は聴くことが大変上手だ」という言葉を聞いたとき、この言葉がきっかけとなり、生徒支援

第108回 キリスト教 教育者物語

Christian Educator Story

道・真理・命を示して

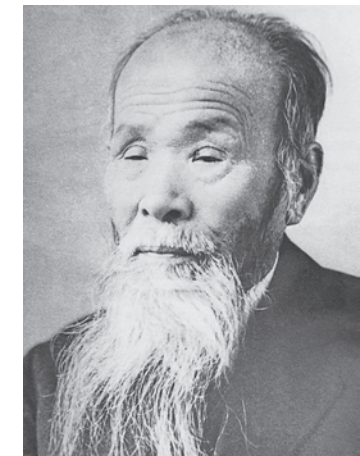
河邊貞吉

(1864～1953)

学校法人OCC(大阪キリスト教短期大学)

今年、学校法人OCCは創立120年を迎えました。第5回内国勸業博覧会(1903年)が大阪で開催され、その際に求道・入信した人々を育成するため、河邊貞吉が1905年に「大阪伝道館」を設立したことにより、学校法人OCCは産声を上げました。

その後1922年に、自由メソヂスト神学校として現在の大阪市阿倍野区の「丸山の丘」に移転。その後、聖愛幼稚園も開園、1952年には短期大学が設置され、現在は幼児教育学科に「こども学コース」「教育テックコース」「日



もありです。キャンパスに入り、本館「河邊ホール」に向かって進むと、必ず目にする記念碑があります。そこに刻まれている言葉こそ「わたしは道であり、真理であり、命である(ヨハネによる福音書14章6節)」のみ言葉です。120年が経ち、学校の教育内容は変わったとしても、神と人に仕える人間の育成をすること、これが学校法人OCCの建学の精神であり使命です。

岩橋竜介
(OCCチャプレン)

2023・2024年度 カウンセリング研究会テーマ (一部抜粋)

関西地区

《カウンセリング研修会》

- ◇ 学校で役立つ支援とは
～生徒／保護者の理解と対応、及び教員のメンタルヘルス～
- ◇ 不登校・不応援支援の実際 -別室(居場所)について-
- ◇ SNSを用いた心理支援 -SNSカウンセリングの実際-
- ◇ 教員支援の実際 -校内事例研究会を通して-

《カウンセリング夏合宿研修会》

- ◇ Holding mind in mind
-生徒のこころをどう理解するか- (2022年) ※他地区参加有
- ◇ SNSを用いた心理支援 -SNSカウンセリングの実際-
- ◇ 発達神経症の支援
-医療現場の実際と教育現場へのアドバイス-

《スクールカウンセリング担当者の集い》

- ◇ 校内で支援に携わる先生方の座談会
(オンライン開催・2020年)
- ◇ スマホ時代の教員及びカウンセラーが知っておきたい事
- ◇ アタッチメント(愛着)について
-思春期・青年期におけるアタッチメント-

《基礎研修講座》

- ◇ キリスト教主義教育の基礎、子どもたちの理解
- ◇ キリスト教主義教育における課題対応とこれからの組織づくり ※他地区参加有
- ◇ クラス運営や学年運営で生じる危機とその管理・対応 ※他地区参加有
- ◇ チーム支援とキリスト教教育におけるカウンセリングの在り方
- ◇ 合理的配慮の学内事例から学ぶこと
(個別支援計画書等の作成、手続き具体的事例など)
- ◇ 各校の「合理的配慮」事例の情報交流
- ◇ 私立学校における支援体制の紹介
(SSWの実践例紹介など)
- ◇ 小学生から大学生までのサポート支援から見えるもの
-学校、家庭との連携について
- ◇ Newコースの設立と学校改革 -松山学院の実際から

関東地区

《カウンセリング研修会》

- ◆ 子どもの言葉が育つのに大切なこと
- ◆ 生徒とどう向き合うか
～存在を大切に接し方が生徒を集団へ向かわせる～
- ◆ 生徒のBeingを支えるために必要なこと・妨げになること
- ◆ 担任を始めとして複数の教員が関わりながら、「チーム」としてどのように動くことが求められているのか

《カウンセリング基礎講座》(演習中心)

- ◆ 体験的に学ぶ
人と人が出会うということ／何が生徒理解を妨げているのか／目の前の生徒と「共に生きる」ということ
- ◆ ナラティブ・アプローチの基本的な考え方

めて認識しました。近年、私たちが危惧しているのは、研修会への参加者が減少していることです。コロナ禍以降、その傾向が顕著になったように感じています。その背景には、参加費や交通費などの経済的な負担、そして教員の多忙化や働き方改革の影響で、先生方が研修に参加するための時間を確保することが難しくなっているという要因が考えられます。先生方の学びへの意欲は依然として

高いと感じています。が、現実的な制約があるようです。しかし、先の長谷川理事長のエピソードにもあるように、研修会での学びは、その後の教員生活に大きな影響を与える可能性があります。また、社会の変化が教育現場に及ぼす影響に対応するためにも、継続的な学びの機会是不可欠です。

最後になりますが、当研究会は、今後も同盟校と緊密に連携し、キリスト教を土台として

《清教学園中学校・高等学校／大阪女学院中学校・高等学校・高等学校スクールカウンセラー、関西地区力カウンセリング研究会顧問》

6月開催の研修会

《関西》第1回研修会
6月21日(土) 14時30分
／啓明学院中学校・高等学校(神戸市須磨区)
「現代の思春期のこころ、親のこころ」

《関東》第52回定例会
6月28日(土) 13時～
オンライン開催
「こどもの成長におけるコロナの影響」



洞川温泉の豊かな自然と昭和レトロな街並

「教員が元気でなければ、良い教育を見ることができない。先生方が元気になって学校に戻り、良い教育をしてもらえるように、この合宿はある。」

昨年度まで実行委員長を務められた長谷川洋一先生（大阪女学院理事長）の言葉です。毎年、参加した皆さんがこの言葉通り、笑顔で合宿を終え、元気に新学期を迎えている。

教員リフレッシュ研修(合宿)

2025年

要項・お申し込みは右のQRコードから

8月18日(月)～20日(水)
洞川温泉あたらしや旅館



2025夏期研修ピックアップ

ことでしよう。参加者の感想（一部抜粋）から引用します。

「奈良の洞川の自然に癒されながら、ゆっくり立ち止まり、考えることが許された3日間でした。今回の合宿の後、日常生活に戻り、自分の調子がいいと実感しています。それは、自分の声を聞き、自分の限界を受け入れられているからだと思っています。」

「主題である『立ち止まって見つめなおそう』というテーマの通りに、自分の働き・人生・信仰についてじっくり思いを巡らすとき

と場と仲間が与えられました。慌たしさの中で過ごす私たちが、だからこそ、深呼吸してキリスト教学校の教員としての立ち方やあり方をしっかりと確認しながら歩みを進めることが大切なのだ改めて感じました。」

今年度も講師に水口洋先生（ライシャワー学園理事長、玉川聖学院理事）と二宮一美先生（くるみ心理オフィス代表、元関西学院高中部カウンセラー）を迎えます。喜びと恵みに満ち溢れた時をご一緒に過ごしませんか。

黒木佐幸
へ西南学院小学校校長、教員リフレッシュ合宿実行委員長

教員リフレッシュ研修(合宿) これまでの主題や講演テーマから

2021～22「立ち止まって見つめなおそう」

※2021発題「伝えられたものを手渡すために」

2022発題「心に疲れを覚えるとき、立ち止まって考える」
「教師の仕事の特性を踏まえて」

2023～24「立ち止まって自分を再発見しよう」

2023発題「疲れを覚えるとき」に「疲れを癒すために」

2024発題「心と体をリフレッシュするために」
「教師の仕事が続いていくために～人とのかわりの中で～」

※研修中は「発題→振り返りと静まりの時」を繰り返しながら、自らの歩みや働きを考えます。

※2021はオンライン開催



講演の時間もゆったりと



体もリラックスさせて

日々変化する社会の只中でキリスト教学校においてその教育の根幹を支えている事務職員の皆様は、それぞれ特有の課題や悩みを抱えているのではないかと思います。自校の魅力を再確認しつつ、守り抜くべきことは何か、変えてゆくべきことは何かを、建学の精神に基づき見つめ直すこと、またそのことを同労者と分かち合うことが、解決への道標となるかもしれません。

今年度のキリスト教活動担当事務職員研修会は、主題を「キリスト教って魅力ないの？」としました。東北学院大学文学部准教授・宗教主任の大門耕平先生より「学校教育におけるキリスト教教育」と題して講演いただきます。本研修会は、グループワークの時間を十分に設けていることが特徴です。普段は知ることのできない他校の日常的な活動

キリスト教活動担当事務職員研修会

2025年

8月28日(木)～29日(金)

東北学院大学 五橋キャンパス

〈要項等は1面のQRコードからご覧ください〉

キリスト教活動担当事務職員研修会 これまでの主題や講演テーマから

2014「共に祈り共に生きよう
—クリスマス礼拝・行事 各校事例に学ぶ—」

2015「共に祈り共に生きよう
—特別礼拝・各校事例に学ぶ—」

2016「学校におけるキリスト教活動のこれからのあり方」
〈2017～2020休止、2021から新たに開催〉

2021「キリスト教活動のあり方とは？」
※ 講演「キリスト教学校の建学の精神を自ら支える事務職員の使命」

2022「学校法人におけるキリスト教活動のあり方」
※ 講演「キリスト教活動における協働と活性化をめざして」

2023「キリスト教活動支援とカルト」
講演「カルトを問うとは『愛』を問うこと」

2024「キリスト教って何？
～キリスト教学校で大切にしたいこととは何か～」
講演「生徒・学生の物語と聖書の物語の出会い」
「実際の取組について—アンケートを基に—」

※2021、2022はオンライン開催



講演後のグループワーク



西南学院（2024年度）



明治学院（2023年度）

また、参加者の年齢層は新任者から役職者

内容、チャレンジしている取組み、業務を進める上での悩みなど、ぎっくばらんに共有し、情報交換を行いいます。

までと幅広く、様々な視点からキリスト教活動について語り合います。地域や学校規模を問わず同労者が集まる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

廣瀬真理香
明治学院大学職員、キリスト教活動担当事務職員研修会実行委員

冊子のご紹介

キリスト教Q&A

本紙2006年4月号にスタートした「キリスト教Q&A」欄は今年、掲載20年目を迎えています。

記事は掲載当初から4地区の持ち回り（当時は4校の聖書科教員がチームで担当）で執

筆され、数年ごとの連載期間後には、記事をまとめた小冊子も制作されました。キリスト教に関する解説や教員の経験談が綴られています。

冊子は1冊100円で頒布しています。（関東地区冊子は頒布終了。夏の研修にも利用できる、分かりやすい



知るほど、なるほどキリスト教

（関西地区・2011）
「テーマ」十字架／楽器／賛美歌／祈り／牧師／祭服／洗礼／聖餐／キリスト教のシンボル（羊・魚・麦・鳩・ぶどう等）

「とまどい」という名のたからもの

（西南地区・2013）
「テーマ」チャペル・礼拝／聖書の読み方読ませ方／キリスト教学校の生徒指導／生き方処方箋（ガラスの10代・20代に、30代のあなたへ、40代・50代、等）ほか

「ここが知りたいキリスト教」

（東北・北海道地区・2014）
「テーマ」キリスト教では怒らないの？／愛ってなに？／学校の礼拝と教会の礼拝／キリスト教の教派／他宗教との違い／ほか

公募

※特記のない採用予定日は26年4月1日です。

▽フエリス女学院大学

文化表現学部

職種Ⅱ音楽学（ポピュラー音楽）教授、准教授又は助教 1名

採用予定日Ⅱ10月1日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月17日

問合せⅡ☎02-22-8211

▽広島女学院大学

人間生活学部児童教育学科

職種Ⅱ幼児教育学・初等教科教育学 准教授又は専任講師 1名

応募締切Ⅱ7月15日

▽松山東雲短期大学

現代ビジネス学科

職種Ⅱ経営分野、情報分野 教授、准教授、講師又は助教 各1名

採用予定日Ⅱ9月20日

応募締切Ⅱ6月23日

問合せⅡ☎03-3263-1711

▽福岡女学院大学

人間関係学部心理学

職種Ⅱ基礎心理学領域教授、准教授又は講師 1名

採用予定日Ⅱ10月1日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月27日

問合せⅡ☎02-831-0255

▽国際キャリア学部国際キャリア学科

職種Ⅱ国際マーケティング 准教授又は講師 1名

採用予定日Ⅱ8月29日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月27日

問合せⅡ☎02-831-0255

▽活水女子大学

看護学部看護学科

職種Ⅱ①基礎看護学講師又は助教②高齢者看護学 教授又は准教授 各1名

採用予定日Ⅱ9月予定

応募締切Ⅱ7月21日

問合せⅡ☎03-6741-7005

▽青山学院高等部

職種Ⅱ①地理歴史科（世界史）②国語科 講師 1～2名

採用予定日Ⅱ9月1日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月27日

問合せⅡ☎02-831-0255

▽広島女学院中学高等

学校

職種Ⅱ英語科 専任教諭又は常勤講師 1名

採用予定日Ⅱ6月16日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月16日

問合せⅡ☎02-228-4131

②8月29日

▽香蘭女学校中等科・高等科

職種Ⅱ英語科、理科物理、家庭科 常勤講師 各1名

採用予定日Ⅱ6月27日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月27日

問合せⅡ☎03-3263-1711

▽明治学院中学校・東

村山高等学校

職種Ⅱ数学科 専任教員 若干名（内1名はクリスチャン限定採用）

採用予定日Ⅱ6月25日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月25日

問合せⅡ☎02-391-2124

▽立教女学院中学校・高等

学校

職種Ⅱ数学科 常勤講師 1名

採用予定日Ⅱ6月19日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月19日

問合せⅡ☎03-3263-1711

▽同志社香里中学校・高等

学校

職種Ⅱ社会科 専任教員 1名

採用予定日Ⅱ6月24日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月24日

問合せⅡ☎02-831-0255

▽同志社国際中学校・高等

学校

職種Ⅱ日本語科 専任教員 1名

採用予定日Ⅱ6月30日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月30日

問合せⅡ☎02-831-0255

▽プール学院中学校・高等

学校

職種Ⅱ探究科 専任教員又は常勤講師 1名

採用予定日Ⅱ6月23日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月23日

問合せⅡ☎06-6741-7005

▽関西学院高等部

職種Ⅱ数学科 非常勤講師 1～2名

採用予定日Ⅱ9月1日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月27日

問合せⅡ☎02-831-0255

▽広島女学院中学高等

学校

職種Ⅱ英語科 専任教諭又は常勤講師 1名

採用予定日Ⅱ6月16日

又は26年4月1日

応募締切Ⅱ6月16日

問合せⅡ☎02-228-4131



澤田美喜

外、岩崎彌太郎の孫であり、岩崎久彌の長女として生を受けました。結婚後、ロンドン滞在中に児童養護施設「ドクター・バーナードス

澤田美喜の志を礎に

エリザベス・サンダース・ホームから
聖ステパノ学園、澤田美喜記念館へ

聖ステパノ学園
小学校・中学校校長 上戸 基夫

・ホーム」を訪れ、その活動に深く感銘を受けました。

戦後、望まれずに生まれた混血児たちの母となるため、1948年に児童養護施設「エリザベス・サンダース・ホーム」を設立。「失われた子どもたちの未来を取り戻すには教育が何より重要」との信念から、キリスト教の教えを基盤に聖ステパノ学園を創設しました。1990年代初頭まで、学園は主に施設の子どもたちを教育していましたが、現在は特別な支援を必要とする子どもたちや、教育理念に共感された一般家庭から通う児童・生徒が多くを占めています。

子どもたちの教育に尽力する一方で、澤田美喜はその生涯を通じて、かくれキリシタンの遺物の収集にも力を注ぎました。数多くの貴重な遺物を収集したその想いは、以下の記念館建設趣意書に色濃く表れています。

まず、澤田美喜と聖ステパノ学園の歩みに少し触れたいと思います。聖ステパノ学園は、1953年に澤田美喜によって大磯に創立されました。澤田美喜は三菱財閥創始者・岩崎彌太郎の孫であり、岩崎久彌の長女として生を受けました。結婚後、ロンドン滞在中に児童養護施設「ドクター・バーナードス

キリシタン記念館建設趣意書

素晴らしい日本キリシタンの殉教者達と私の出会いは、サンフランシスコ横浜間の船の上でした。白山丸の図書室で読んだ本で、ローマの殉教者達のそれにも増して美しい殉教が日本にあったことを

澤田美喜記念館所蔵品より

※写真は同館より提供 / 詳しい解説もあります(下のQRコードから)



南蛮聖水盆(礼拝用)
正面に十字紋



水差し(日常用)
十字架が意匠の家紋



板踏絵(聖母と使徒)
銅牌を埋め込んだ板



キリシタン貴重書

キリシタン関連の書物であり、また、戦国～徳川時代の日本人以外の視点による歴史証言が記された16～17世紀の古書。記念館では「枢機卿会広報」「東方伝道史」「ヴァリニャーノ書簡」「日本キリスト教諸事報告」といった貴重な書物を管理・保存しています。



ご聖体の連祷と黙想の図 ラテン語をそのまま和文で綴った礼拝式文



キリシタン鐙
シモン・ペテロの姿を刻む



本欄写真を解説



記念館HP

※解説は記念館館長の宮崎道忠氏によるもの

澤田美喜記念館 開館：毎週 金・土 10～15時(詳細は上記よりHP参照)

初めて知りました。

それから四十年、私がキリシタンに魅せられて、九州の島々を巡り歩いて集めた遺物の数は千点を超えました。これらの、殉教者の子孫が大切に守ってきた品々に私は強い信仰の息吹を感じます。そしてこの数十年間、子供達を守り育てる仕事の中で、私は幾度これらの遺物の前で祈り、力づけられたか分

かりません。これらの遺物を納めたチャペルは私の「かけ込み寺」でもありました。失望と悲嘆と涙と怒りの時、このかけ込み寺は私に光と希望と、そして忍耐を与えてくれました。

私はこの得難い経験と世の多くの方々の為に、魂の療養所を建設し、キリシタン遺物のすべてをお献げしたいと思っています。そしてキ



記念館の形はノアの箱舟

奇しくもこの趣意書

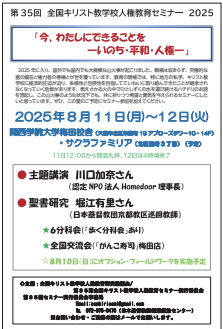
は、澤田美喜がスペインへ旅立つわずか一か月前に記されたものであり、マジョルカ島でその生涯を閉じた彼女の遺言とも言えるものとなりました。

この趣意書には、単なるかくれキリシタン遺物の収集にとどまらず、私にはこの得難い経験と世の多くの方々の為に、魂の療養所を建設し、キリシタン遺物のすべてをお献げしたいと思っています。そしてキ

第35回全国キリスト教学校人権教育セミナー

教育同盟が後援する標記セミナーが8月11日(月)～12日(火)に関西学院大学梅田校舎(大阪市北区)ほかで開催されます。今、わたしにできることを一いのか「平和・人権」を主題とし、生活困窮者支援を行うNPO「Homedor」理事長・川口加奈氏による主題講演をはじめ、聖書研究、分科会、全国交流会があります。前日10日にはフィールドワークも実施予定。

◆問合せ：第35回セミナー実行委員会事務局 zenkirisemi@gmail.com



ず、「キリストを信じる宗派を超えた信徒が一つになって、この世にもまれな、誇るべき私共の先祖の宝を守っていきたいです。この建物」を「一致教会道場」と名付け、平和を愛する信仰をより立てて参りたいと存じます。御協力をお願い致します。1980年4月(原文のまま引用)

現在、澤田美喜記念館には、彼女が戦前・戦後の40年にわたり蒐集した、江戸時代のかくれキリシタンの遺物や関連する貴重な品々が納められています。訪れる人々は、これらの品々を通して、澤田美喜が生涯をかけて守り伝えようとした信仰の精神と、未来への希望に触れることができます。

キリスト教 Q&A

はじめの一步の洗礼

横浜共立学園中学校・高等学校 聖書科

鈴木 泉



「洗礼式は結婚式より大事なことから、洗礼を受けることになったら教えてね!」そんな私の言葉に素直に応じてくれた生徒が今までに何人かいました。それぞれの洗礼式や礼拝に駆け付けたその時のことは、今でもよく覚えています。ある時はカトリック教会で、ある時はプロテスタント教会で、ある時は湘南の海で。牧師や司祭が手で水をすくって頭にかけたり、牧師と共に海に入り全身を水に浸したりと洗礼の方法はまちまちでしたが、洗礼では必ず水が用いられました。それは自分の罪を洗い流していただく象徴です。いずれも自分の罪のためにイエス様が十字架にかかってくださったこと、イエス様が自分の救い主であることを信じ、神様の家族の一員となる決心をした生徒たちの大切な「はじめの一步」の時でした。

「はじめの一步」と書きました。洗礼を受ける決心をした人は、それまでに教会の礼拝に通っていたことで、牧師と受洗(洗礼を

受けることを受洗と言います)のための勉強会をしたことで。ちょっといい人間になろうと頑張ってみた人もいるかもしれませんが。そうすると、これまでの道程のゴールにあるのが洗礼!と思いたくるところですが、洗礼はやっぱり「はじめの一步」、神様を信じて生きる道程の一步目なのです。聖書に書いてあることはとても複雑、キリスト教学校も長老派・ルター派・会衆派・バプテスマ派などなど教派も多種多様、クリスチャンの同僚を見てもその生き方はまちまち。全てを理解してから洗礼を受けようと思っていたら、一回の人生では間に合いません。そして、たった一回の人生なのだから、神を信じるなんてクレイジーなことではできませんという方も多いと思います。しかし証拠も根拠もなく「信じる」という営みは私たちの学校生活に溢れています。児童・生徒を信じる、保護者を信じる、上司や同僚を信じる、教育の力を信じる。そして信じた先にしか見られない景色を、クレイジーではないかけがえのない景色を、この紙面を読まれている教職員の皆さんは何度も目の当たりにしてきたと思うのです。神を信じて生きる。その先でしか見えない景色があります。その景色を見るためのはじめの一步が洗礼なのです。

「あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授けなさい。」

マタイによる福音書28章19節

事務局では、夏期休暇中に開催される多様な研修会の準備を進めております。これらの研修会が、皆さまにとって実り多い学びと出会いの場となりますよう、心より願っております。梅雨の蒸し暑さが一気に押し寄せてまいりました。体調にはくれぐれもご留意のうえ、お過ごしください。事務局 長

<行事予定> ※予定は変更することがあります	
6/13(金)～14(土)	第113回定時総会 (北星学園大学・オンライン併用)
21(土)	第70回東日本小学校教職員協議会 (捜真小学校)
7/26(土)～28(月)	第69回事務職員夏期学校 (山梨県北杜市・清泉寮)
29(火)	第8回西日本小学校教職員協議会 (同志社小学校)
7/31(木)～8/2(土)	第58回全国聖書科研究集会 (北海道クリスチャンセンター他)
8/4(月)～6(水)	第12回中堅教員リトリート (同志社びわこリトリートセンター)
7(木)～8(金)	第10回全国災害支援連絡会議 (北陸学院、石川県輪島市他)
18(月)～20(水)	第5回教員リフレッシュ研修(宿泊) (奈良県洞川温泉)
21(木)	第69回全国大学部会研究集会 (ホテルエミシア札幌)
21(木)～22(金)	第15回中堅事務職員リトリート (同志社大学今出川キャンパス)
25(月)～26(火)	第5回中小規模学校連携協力懇話会 (同志社中学校・高等学校)
28(木)～29(金)	第5回キリスト教活動担当事務職員研修会 (東北学院大学五橋キャンパス)
29(金)	第12回大学新任教員研修会(オンライン)
9/5(金)～6(土)	第11回全国事務局長・事務長会議 (福岡女学院大学)
10/23(木)～24(金)	第67回中高部会研究集会(関西学院高等部)
11/7(金)～8(土)	第67回学校代表者協議会 (青山学院)